

エコの森

もみの木

今月も協賛者が増えました
一口 3000円です
ぜひ よろしくお願ひします。

(歯科
コンシ
エール
ジュ
菊地
正子)



い勧めと幸つお
ねめしてせなが
まはすの口の
す。歯よまお
さス磨。入
さらべき当一
にッ院生を
定クをで自
期コ取は分
検ンりおの
診パ入手歯
もクレ入では
あトれ食
わスイ方べ
せりま法ら
てむす。れ
下を。一
さおハつら

のあれ活世日こ事 た。フさア
かりほは、界々が日。イン活先
がど、にをも、当本日本リか動、月
考た、点過、たで本本当ピらを、第
えさ恵な在、ご沢り生にン頂無
るにまいすし山前活あ、のい事十
機気れ”るてしにしり地た、え・回
会づた事スいてなてがで、募るフイ
とか環がラるのてうと立金こリ
りれにたとでこしと、ざせ物が出
す。自前ばなにい、んまいは来療
分しで、るで気もで、だき渡。ン
にて、私地しがつも、た。き渡。ン
何いた域よ付た“。き渡。ン
がるた域よ付た“。き渡。ン
でこちのかず、い”

のま配わ増
もだはつし
と油何た、み
断かど、な
用なら実何
心ら感感よ
しなじしり、
しまいても、
し寒い、こ
よう。さる、
日。も。うな、
一か。んご
風邪との季暖
はは春節か
万いのがさ
病え気変が

受付だより



せきぐち歯科 NEW ハロアル新聞

～アクティビティについてのお知らせ～

3月28日(土)・29日(日)

長野県にて、フィリピン医療ボランティア活動の
報告会を開催いたします。

3月28(土)

場所：長野県御代田町 エコール御代田

3月29(日)

場所：長野県埴科郡坂城町 さかきテクノセンター

毎年3月に現地での活動後、この活動を支えてくださっている皆様に感謝の意を込めて、活動報告会を行います。

支えてくださっている方々から頂いた物資がどのような場所で、どのような人達に渡っているか。

そして、現地に行き、感じたことや考えた事を報告することで、さらに次の優しさの輪を広げることができると思います。

会場は、事務局でもあり、この会が発足された記念すべき長野県御代田町にて行います。



を寄を名費の協新
よ付し、はみ賛聞
ろさてイ多で者周
しれ下二額全名り
くまさシの記口
おすのヤ資の記口
願。方ル金運名で
い詳を、を営さ困
しし募な必をれま
まく集ど要ままれ
す。は、し、とかすた
。てどしな。空
スイんてつ私欄
タまないとにたに
ツす名まいちは
フ。称するの、こフ
ま尚で。のこフ
で、もそがのイ
お協かこ現活リ
た賛まで状動ピ
ず金い、ではン
ねはま会す。ボ
下全せ社。みラ
さ額ん名物なソ
いボ。や資さテ
。ラ3サ輸んイ
皆ン01送のア
さテ0ク費善活
ん10ル、や意動
の、ア円、現へに
ご活の個地募お
協働協人活金る
力に賛動



ボランティア インフォメーション



HAPPY NEW YEAR
2015
アスター便り
27年1月号

※ ほっとアスターの情報は、インターネット上 <http://hotaster.com> もしくは Yahoo! などの検索で「ほっとアスター」と入力されても、ご覧いただけます!!

新年挨拶
あけましておめでとうございます。旧年中皆様のご厚意を御礼申し上げます。あけましてめでたき新年10歳年を迎えることが出来し加筆奉り感謝申し上げます。4月には赤十字国際委員会に併し、一企業の実力ではカバーしきれない大企業流に感謝します。しかし、私たち社員一同「赤十字に言えないだく」という姿勢を忘れず、地道にひとつづつ、目の前の課題に真摯に取り組みます。そして皆様にお礼と、地域に寄付を、地域に愛される施設として、より一層努力をさせていただきます。どうぞ今年も変わらぬお引越しの御礼申し上げます。
施設長 西野 孝

せきぐち歯科ボランティア
那覇市にあるせきぐち歯科では、「ハローアルソン・フィリピン」歯科ボランティアの一環として、歯ブラシの物資支援の活動を行っています。ほっとアスターでは利用者の方々にもご協力いただき、歯ブラシの贈り物のお手伝いもさせていただきます。ハローアルソン・フィリピン「せきぐち歯科ボランティア」の詳しい活動内容についてはせきぐち歯科のホームページに詳しく掲載されているので、興味を持った方は是非御覧になってください!!

らあまで1000本を1袋10本のセットに詰めました。

大田原市の「デイサービス・ショートステイ・ほっとアスター」さんが歯ブラシを束ねるボランティアをご協力してくださいました。

ある日、この施設で働いていらっしゃる当院の患者さんが、私たちがフィリピンに送る歯ブラシを束ねているのを見て、「これならば施設のお年寄りの方々にもできるかも!」「認知症予防に手先の運動はとて良いので一石二鳥じゃないかしら!」とご提案くださり、「歯ブラシ10本をひとつに束ねるボランティア」を施設で始めてくださいました。その数なんと“5,000本”

毎月施設内で発行している“アスター便り”でもご紹介していただきました。

様々な形で「ハロアルボランティア」が広がっています! ほっとアスターの皆さん! 本当にありがとうございました!!!



今年も皆さんののおかげで無事にボランティア活動を終えることができました★

2015年の壁新聞をご期待ください。



2015年 ハローアルソン・フィリピン医療ボランティア 2月7日（活動初日） 物資支援活動

マテラ地区レヴェリザ・バスケットコート



一人につき

歯ブラシ10本、タオル3枚、石鹸2個、米2kg



この地区はメロ・マニラの中心部にあり約4000人の人達が生活しています。

そしてここでは、成人の約10～20%の人達が麻薬の売買、使用をしている大変危険なエリアでもあります。ここでは、500人分を支援しました。

物資を待つ 沢山の子ども達



高校生と子ども達で、ピース



皆様から頂いた沢山の物資



とてもかわいい現地の女の子
ニッコリ笑顔♡



物資を渡す高校生！



初めての物資面会に緊張気味

物資をもらい、みんなの顔が笑顔になります。



「ありがとう」という言葉に感激!!



物資配布中!
笑顔でハイタッチ!!



現地の子ども達と一緒にパタリヤ

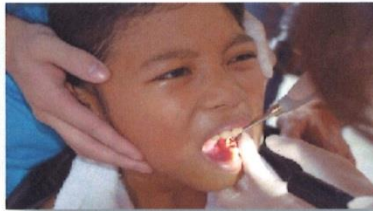
2月8日(活動2日目) 医療奉仕活動

ケソン地区 タタロン・エレメンタリースクール

住民数約12万人。内、1万5千人が未就学児です。
 親の仕事がなくなり、金銭的に苦しくなると辞めてしまうことが多いのです。
 この地区で病気になれば「おまじない」神様に祈るだけなのです。



当院 歯科衛生士・北島
4回目のボランティア



頑張って、大きくお口開けてね。



物資配布の為の下準備!



当院 歯科技工士・鈴木
2回目のボランティア



当院 院長(団長) 会長 林先生の
言葉を真剣に...



整理券を持ち、治療をするの
夕刻の行列!



黒磯南高校・藤井さん
治療をサポート中!



宇都宮短期大学附属高校・目面さん
治療をサポート中!



当院 歯科助手・平山
初参加! 器具の準備



歯磨き。元氣長ります!!



当院 歯科衛生士・池田
2回目のボランティア。歯石除去中!



現地の方にとって 耳鼻科は
はじめての体験!

2月9日 (活動3日目) 医療奉仕活動

トンド地区 マザーテレサ・Dサルミエントスクール



住民数約22,000人

ここは以前「スモーキーマウンテン」があった場所です。

フィリピンではゴミの焼却処理は行われず、全て埋め立ててしまいます。そのゴミの中からお金に換金できる物を探し、暮らしている人たちを「スカベンジャー」と呼びます。

この地区は「東洋一のスラム」と言われ、マニラで最も貧しい地区の一つです。

朝から晩までゴミを集めてもわずか200ペソ(600円)程度。子供たちは貧困のため学校に通えず、貧困から脱出する術、「教育」を受けることができません・・・。



↑ハロアルのドン・ドクター 林
急ぎながらも丁寧に製作中!!

笑顔のチーム 栃木



9名の参加!



院長. 1人1人 “一所懸命”
消毒ブース

当院 枝エ士・鈴木



当院 平山. 器具を次々に消毒



優しく声をかけます。

“怖いよ” “大丈夫だよ”



真剣に歯磨き指導する当院の池田



熱心に歯石を除去. 当院 島



たとえ言葉が通じなくても
気持ちはずっと通じています。



涙もろくもえなかつた
悲しい現実

2月10日（活動最終日）物資支援活動

カビテ市 サマラマルケス・バスケットコート



550人に物資の配布をしてきました。
高校生から歌のプレゼント「We are the world」
スラム地区に高校生の歌が響きます…。



当院の若手スタッフ



4日間の活動力、元気が張りました！

We Are The World ♪



ハローアールソン!!



団旗の前で、みんなポーズ♪



歌をうたう高校生達♪
全員で素敵な歌のプレゼント



スラムの生活



当院の平山とフィリピンの親子



院長のまわりには、常に人がかり…



路上で生活する人々



ゴミだらけの街
川に建つ家々…



笑顔！笑顔！笑顔！



物資を渡す方も、もらう方も
みんなが笑顔になります。

高校生 マニラ・ミーティング



「両親からの手紙」

両親からの手紙が渡されます。これは事前に内緒でご両親にお願いをして、現地で一人一人手渡しました。突然のことに驚く高校生たち。

最初はざわついていた彼らも少しずつ言葉を失くし、会場は静まりかえります。

どれほど親が子を心配しているか。その当たり前のことにもこのフィリピンの地で改めて感じたはずです。

日本では上手く伝えられない「親への感謝の気持ち・・・」

ボランティアを通じ、劣悪な環境でも精一杯生きるスラムの子供たちの笑顔と触れ合い、彼らの心の中の「何か」が変わりました。そして溢れ出す涙・・・

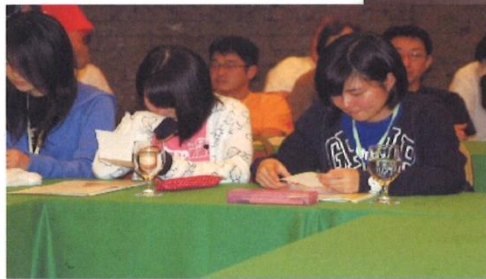
若さ故の親や学校、社会に対する言いようのない気持ちも、ボランティアを通じ、家族の愛を痛感した時、彼らの心を覆っていた壁が涙となって流れていきます・・・



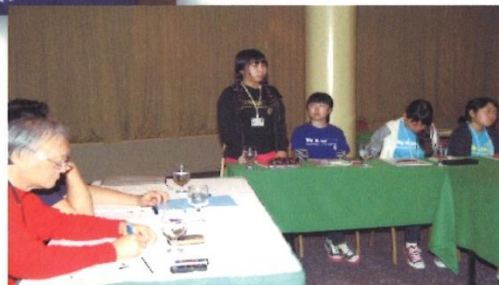
高校生の心の叫びに
耳を傾け...



両親からの手紙
突然のことに驚く
高校生



自分の素直な
感情が...
あふれ出る
瞬間



立派に発表できました

自分の事を一番愛して
くれているのは、両親だと
改めて感じた心...



熱心に手紙を読む高校生



両親の言葉が
琴線にふれて...



高校生 マニラ・ミーティング

今年のテーマは「豊かさについて」

このミーティングは毎年一つの議題にそって高校たちに様々な意見を話し合ってもらいます。

これは決して「答え」を見つけるものではありません。

親元を離れ、友達とも、学校とも離れた環境で、世界の貧困の現実を肌で感じた高校生たちが考えるものは何か。

日本では当たり前のように、食べることも着るものも、教育も医療も全て満たされた社会で生きている私たち。

その当たり前の現実が、フィリピンのスラムではどれほど尊いものなのか…。今日食べることに困窮し、たった歯ブラシ1本、鉛筆1本が買えず、日本では治せる歯も次々と抜歯されてしまう医療現場を目の当たりにする高校生たち…。

私たちの活動理念「4本の柱」にもある、「活動を通じ自らの生活を見直し、真の豊かさを考え」そして「これからの時代を担う高校生たちが真の国際平和と国際貢献を考える」

教育を受けることができる素晴らしさ、医療を受けることができる素晴らしさ、生きることの素晴らしさ、「当たり前」に考えていることが、いかに「素晴らしい」ものなのか…。

全てが満たされた社会に生きる若者が全てに満たされない貧困で必死に生きる若者を見たとき、彼らは何を考え、何を思うのでしょうか…。

心がひとつになった会場



全員が真剣な眼差し…



みんなの前で発表は緊張します。



宇都宮短期大学附属高校の月面さん

黒磯南高校の藤井さん



ドクターも正面から向き合います。



「豊かさ」とは何か…



自分がとれただけ幸せが気付きました。

2015年 活動報告

	医療活動2日目	医療活動3日目	合計
総数	547人	399人	946人
保存	142歯	147歯	289歯
クリーニング	152人	116人	318人
抜歯(永久歯)	244本	214人	458歯
抜歯(乳歯)	36本	43本	79歯
義歯	11床	5床	16床
サホライド	5歯	46歯	51歯
フッ素	1人	4人	5人
耳鼻科	56人	55人	111人

医療活動中、何百、何千人の人達が列をつくれます。
 しかし、その中で治療を受けることができる人は、ほんのわずかです。
 その治療のチケットを、現地では「神様のチケット」と呼び、まさに一生に一度の
 治療を受けます。
 この現実、私達は何かができるでしょうか・・・



今年の参加人数も、
過去最多人数となりました。

- | | |
|--------------|---------------|
| 歯科医師……………21名 | 薬剤師……………3名 |
| 歯科衛生士……………9名 | 看護師……………1名 |
| 歯科助手……………3名 | 高等学校教員……………3名 |
| 歯科技工士……………2名 | 一般参加……………9名 |
| 耳鼻科医師……………1名 | 高校生……………41名 |

合計93名





全国のハロピル支部の皆さん



新潟支部
春日山
羽尾 博嗣 先生



「ハロピルボランティア10周年おめでとうございます」

ます。私自身この会に参加させて頂き4回目となりました。高校生涯と共に現地医療活動に参加し、また、日本に帰ってきてからも、ボランティアの過剰な現状を「講話」という形で小学生やご年配の方々にも地元で伝えることができる、このように多くのみなさんと心を通わせることができることを大変幸せに思い、深く感謝しております。

「十年一昔」といいますが、今やこの会の「活動」は「文化」に代りつつあるのだと思います。この文化をさらに次世代の子供達に伝えてゆければ幸いです。」

岡山支部
きもと・まなへ歯科
本木 英昭 先生



はじめまして、私の住んでいる岡山県は橋本県から遠く離れた中国地方にあります。

直線距離にして580km離れたところです。以前関口先生が私のクリニックに来てくれた時にも“遠い！”と思わず漏らしたくらい感覚の距離です(笑)。



兵庫支部
菅原歯科クリニック
菅原 雅之 先生

ハローボランティア活動に参加させていただき感謝しております。

個人の幸福だけでなく、普段考えることのないこの世界の幸福について目を向ける事ができ、その事を通じて患者さんとのコミュニケーションも深くなつたと思っております。



本部
林歯科診療所
ア歯科診療所
長野支部 林 春二 先生
会 長

せきぐち歯科ハロピルボランティア10周年おめでとうございます。「大変だ」と、思ったはずですが、最初は何事も「いやだ」と、口に出した人だっただけであかしくありません。



静岡支部
山口 清美 さん



1日目の家族全体の収入が100円程度のボランティアでは想像を超えた厳しい環境下の生活を強いられると思います。

ある地方では貧困のために歯ブラシで歯をかかき、習慣がななく、子供達がたぐさ歯になります。

この際に歯ブラシを恵まれない人達のために現地に配布しているのですがまだまだ数が不足しています。御協力お願いします。

千葉支部
井橋 雅彦 先生



北海道支部
からの駅前歯科クリニック
千野 洋 先生



群馬支部
吉井 歯科診療所
今西 祐介 先生



皆様お一人お一人の御協力もあって私は関口先生と共にハローボランティア10周年医療ボランティア現地活動を10年以上続けることが出来ています。今年も2月の7日～10日まで現地通訳をいれると100名を超える過去最多参加者数での活動を行ってまいります。

埼玉支部
たきの 歯科
山本 達也 先生

10周年の今年、現地で14歳の女の子の上前歯4本を抜歯しました。4本ともむし歯でポロポロになっていて、痛みや腫れがある状態でした。

日本であれば、何回か通って頂き、神経の治療をして、残していくことができますが、現地では、その日に治療を完結させなければならず、抜歯をすることになります。

東京支部
東久留米デンタルクリニック
戸田 英樹 先生



この腕の日の丸に、私の気持ちも乗せています。



東京支部
市ヶ谷恵明歯科クリニック
濱 克弥 先生
村井 晴子 さん
歯科衛生士 山崎 佐智恵 さん